



六 甲

発行所
第3後方支援連隊
第1科広報班
〒664-0014
兵庫県伊丹市広畑1-1
電話 072-781-0021
内線 3403

記事内容

- 一面 連隊創隊二十一年記念行事
- 二面 連隊訓練検閲実施
- 三面 連隊各種競技会
- 四面 幹部任官行事・師団銃剣道競技会参加等
- 五面 人事往来(転出入、定期昇任、定期表彰)
- 六面 離着任部隊長等紹介・定年退官者・OB会定期総会

連隊創隊二十一年記念行事



連隊は、平成25年4月21日(日)、千僧駐屯地南側グラウンド及び体育館において、連隊創隊21周年記念行事を実施した。

当初、南側グラウンドで行った記念式典では、歴代副連隊長をはじめ、多数の来賓のご臨席を賜り、部隊紹介、巡閲、観閲官式辞等を実施した。また、来賓を代表して第2代副連隊長 中村様から祝辞を賜り、厳粛かつ整齐と記念式典は終了した。

記念式典に引き続き、体育館において、連隊らっぱ競技会を実施後、祝賀会食を開催した。祝賀会食では、連隊長謝辞、新連隊OB会会長 川端様の挨拶、来賓を代表して連隊OB会副会長 仲田様のご祝辞、感謝状受賞者の紹介を行い、第9代副連隊長 青木様による乾杯のご発声で和やかに歓談が始まった。

会食中に行われた余興では、曹友会によるアトラクションとして、寸劇を交えた格闘展示、歌謡曲ショー及び各部隊の幟(のぼり)を掲げた隊歌による連隊歌斉唱等、笑い溢れるアトラクションで会場を盛り上げ、楽しませた。最後に、副連隊長による万歳三唱で、記念行事は盛会裡に終了した。



副連隊長による万歳三唱



Log(ログ)レンジャー!?参上



各部隊代表の「隊歌隊」

連隊らっぱ競技会

連隊は、創隊21周年行事にあたり、千僧駐屯地体育館において平成25年度連隊らっぱ競技会を実施した。本競技会は特技「初級らっぱ」を保有する陸士によるトーナメント方式で実施し、各対戦毎に吹奏曲目が指定され、連隊長を始めとする各部隊長、連隊OB会長並びに第3音楽隊隊員の審査により、その場で勝敗を決定、勝者は次の対戦へと駒を進めていった。ご臨席頂いた来賓及びOB会の方々が見守る中、日頃から愛用するらっぱを片手に、平常心で吹奏出来た隊員、緊張のあまり実力発揮出来なかった隊員もいたが、吹奏が終了する度に場内には大きな拍手で包まれた。決勝戦では、昨年度優勝した補給隊 廣瀬士長と1整大通電隊 川路1士が対戦し、補給隊 廣瀬士長が見事、2連覇を果たした。



連隊長感謝状贈呈式

連隊は創隊21周年行事にあたり3名の方に日頃の感謝の意を込めて、感謝状を贈呈した。吉田様には前連隊OB会長としてのご功績、圖子様には連隊OB会顧問としてのご功績、木村様には、連隊OB会整備分会幹事としてのご功績(木村様については別日に贈呈)により、それぞれ河野連隊長から直接感謝状を手渡した。受賞された方々の日頃からの連隊に対する深いご理解と積極的な協力援助に深く感謝致します。



連隊訓練検閲(輸送隊)



連隊は、平成25年2月2日(土)から4日(月)までの間、青野ヶ原演習場において、輸送隊の訓練検閲を実施した。

本検閲は、師団の陣地防衛における輸送隊の「適切な指揮幕僚活動」、「部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作」を主要検閲項目として実施し、編成完結にあたり、統裁官は「良く考えて最善を尽くせ」、「基本基礎動作の確行」、「安全管理・健康管理」の3点を要望として述べた。

隊容検査では、日頃の練度の高さを示す統制のとれた車両点検を実施し、状況間では、輸送任務はもとより、掩体構築と適切な障害構成により防衛陣地を強固なものとし、ゲリラ対処や対空警戒等、基本基礎に心掛け整齊と実施した。

隊長 橋本2佐を核心とした全隊員が様々な状況に冷静かつ迅速に対応し、日頃の練成成果を遺憾なく発揮して、見事、任務を完遂した。

連隊訓練検閲(第2整備大隊)



連隊は、平成25年3月2日(土)から3日(日)までの間、千僧駐屯地において第2整備大隊(本部及び本部付隊)に対し、訓練検閲を実施した。

本検閲は師団の陣地防衛における第2整備大隊の「適切な指揮幕僚活動」及び「炊事」を主要検閲項目として実施した。当初、南側グラウンドにおいて隊容検査を実施し、大隊長以下各幕僚、各隊員とも補助官からの各質問に対してそれぞれ適切に返答する等、万全な準備態勢を示した。統裁官も各隊員に声を掛け、検閲に臨む各隊員の士気の高さを確認した。編成完結にあたり、統裁官は「最善を尽くせ」、「基礎動作の確行」の2点を要望事項として述べ、状況を開始した。

1夜2日における連続状況間、第2整備大隊は指揮所の警戒、障害(鉄条網)の構成、対空警戒、対特殊武器防護及び報道機関(仮想)の取材対応等、多種多様な状況に対応した。また、炊事においては連隊合同炊事班としての任務を付与したが、昼夜間の寒暖の差が激しいという気候の特性を考慮し、調理の際やや濃い目の味付けにすると共に、飯缶等による保温処置を適切に実施して温かい食事の提供に心掛けた。

状況が推移する中、第2整備大隊は大隊長を核心として全隊員が強固な団結力で、日頃の練成成果を遺憾なく発揮し、異状なく任務を完遂した。

連隊車両操縦競技会

連隊は平成25年2月26日(火)、千僧駐屯地南側グラウンド東地区において平成24年度連隊車両操縦競技会を実施した。

同競技会は初級走輪操縦及び初級輸送の特技を保有する陸士隊員に対して車両操縦練度向上を図るため、各部隊から合計30名の選手が参加した。

大型トラックの右サイドミラーに取り付けた棒の先端を直径約10センチの穴に通した後、鋭角の路上コースを後退しながら切り返して車両を方向変換する一連の操縦動作を競技種目として実施したが、大型トラックの荷台には、水の入ったペットボトルが9本均等に立てられ、それを倒すと減点対象となるため、速さだけではなく、慎重な運転技術が求められるように設定した。

各選手は、部隊からの熱い声援を受け、日々の練成成果を遺憾なく発揮した。中には、ペットボトルが全部倒れた選手、コースのラインをオーバーしたり、後退の際に段ボールに接触して失格になった選手等、難関コースに悪戦苦闘していたが、多数の選手が、しつかり難関をクリアし、コースを完走した。

結果は、第1位に第1整備大隊施設整備隊の土田亮太士長と補給隊の浦辺修士長が、第3位に補給隊の片本承吾士長がそれぞれ入賞し、後日連隊昼礼において連隊長からそれぞれ表彰を受けた。



連隊炊事競技会

連隊は、平成25年2月26日(火)、千僧駐屯地南側地区の第一整備大隊整備工場前において、平成24年度連隊炊事競技会を実施した。各部隊から選抜された隊員が、開始の合図とともに命令を下達後、一斉に調理にとりかかった。各選手は、野菜の切り方やトンカツ用の肉を

叩いて柔らかくする等の工夫をこらしつ、美味しい料理を作ることを目標に腕を競った。また、味はもとより盛りつけ方や、料理の際の安全管理も十分に注意を払いつつ調理していた。



準優勝
第2整備大隊(3DS・高射DS合同チーム)



優勝
補給隊

連隊整備競技会

連隊は、平成25年3月19日(火)、千僧駐屯地南側地区において、連隊整備競技会を実施した。本競技会は、陸士隊員を対象に車両(大型トラック)A点検及び89式5・56ミリ小銃分解結合の2種目を実施した。車両A点検の部では、選手34名が2名1組(選手1名、補助者1名)となり、各点検項目、部位を指差、目視、触手といった実施要領で確認し、時には選手及び補助者が声や合図で連携を図って点検する等、確実に迅速を追求し競い合った。

会場を整備工場前に移し実施した。89式5・56ミリ小銃分解結合では、選手65名が参加し、部隊の応援に見守られ、緊張が高まる中、目の前に立つ評価員の厳しいチェックに負けず、日頃の練成成果を遺憾なく発揮して、小銃の分解と結合について最速を目指した。



・ 車両(大型トラック)A点検の部

第1位	衛生隊	中村士長	7分32秒
第2位	2整大特科DS	竹内士長	9分03秒
第3位	1整大火車中隊	益川士長	9分27秒

・ 89式5・56mm小銃分解結合の部

第1位	1整大火車中隊	益川士長	3分14秒
第2位	2整大戦車DS	美奈川1士	3分35秒
第3位	1整大通電隊	高橋士長	3分37秒



幹部任官行事

連隊は、平成25年3月21日(月)、20日付で3等陸尉に任官した8名の幹部任官行事として妙見山登山訓練を実施した。

午前四時、駐屯地を出発し登山口へ前進、連隊長及び各部隊長等が任官者と同行して妙見山頂を目指した。雪がちらつく中の登山であったが、予定どおり夜明け前に到着。任官者は連隊長に申告したのち、御来光が拝める地点へ移動して、御来光に新たな決意や志を誓った。



師団銃剣道競技会

連隊は、平成25年4月4日(木)、千僧駐屯地体育館において実施された平成25年度師団銃剣道競技会に連隊選拔選手33名(団体戦22名、個人戦11名)が参加した。本競技会の方式は、グループごとのリーグ戦で対戦する団体戦、曹・士区分ごとのトーナメント戦による個人戦、また、女性自衛官においてもトーナメント戦による個人戦が行われた。

団体戦において連隊は、Bグループに出場し気迫溢れる試合を行った。試合開始とともに見事な一本を決める隊員、突きの応酬の中巧みな剣捌きで相手を翻弄する隊員、気合いの一突きを決める隊員等、部隊は会場が割れんばかりの声援で選手達を激励し続けた。惜しくも団体戦、男性自衛官個人戦は敗れはしたものの、敢闘賞に第1整備大隊 松本3曹並びに補給隊 和田1士が受賞し、女性自衛官個人戦においては、第2整備大隊 寺町士長が見事準優勝の成果を収めた。

女性自衛官の部において
第二位の成績を収めた。
第2整備大隊 高射DS
寺町士長



平成25年4月7日(日)、天神川流域において、隊友会主催による「ボランティア清掃」に協賛し、連隊の修親会及び曹友会の有志が参加した。

四季の移り変わりを感じさせる桜を横目に、参加した隊員は、清掃状況を確認しつつ爽快な気分と笑顔で清掃にあたり、終始和やかな雰囲気で行ったボランティア清掃を実施した。



戦技能力優秀隊員紹介

毎月、月末点検時に実施している各部隊選抜された陸士隊員を対象とした各種項目の優秀者です。

1月 実施項目 00式個人防護装備の装着
防護マスク装着↓防護衣装着で最速
本部付隊 目春士長(記録 7秒5)
防護衣装着↓防護マスク装着で最速
補給隊 宮原士長(記録 4秒28)

2月 実施項目 9mm拳銃の分解・結合
総合1位(速度及び点検良好)
本部付隊 目春士長(記録 分解54秒 結合33秒)
速度1位
補給隊 廣瀬士長(記録 分解16秒 結合15秒)

3月 実施項目 手榴弾投擲
本部付隊 藤森士長(記録 目標まで38センチ)

4月 実施項目 化学防護衣の装着
補給隊 森田1士(記録 3分51秒)

5月 実施項目 重機関銃の布置
補給隊 水口士長(記録 2分30秒)

介 紹 の 等 来 往 事 人

3・4月転出者

Table with 5 columns: Position/Title, Name, Department/Unit, Position/Title, Name. Lists personnel movements and assignments for the outgoing period.

3・4月転入者

Table with 5 columns: Position/Title, Name, Department/Unit, Position/Title, Name. Lists personnel movements and assignments for the incoming period.

彰 表 期 定

任 昇 期 定

Table detailing commendations and promotions. Columns include award type (e.g., Merit, Promotion), name, and department.

Table detailing commendations and promotions for the outgoing period. Columns include award type, name, and department. Includes a note: *所属は受賞当時の部隊

第2整備大隊長

本部付隊長

副連隊長



山下2佐
陸幕装備部武器・化学課
市ヶ谷から

鍋山1尉
第1科長から

真田2佐
34普連
板妻から

着
任

第2整備大隊長

本部付隊長

副連隊長



澤内2佐
武器学校
土浦へ

福原1尉
会計監査隊
伊丹へ

宮武2佐
教養幹部へ

離
任

第2整備大隊
陸曹長 西尾 公作



4月17日付

輸送隊
陸曹長 鈴木 茂



4月11日付

補給隊
陸曹長 巽 美智浩



4月3日付

輸送隊
陸曹長 小林 広道



2月2日付

連隊付
2等陸佐 南光 俊明



5月21日付

永年の勤務
お疲れ様でした

定年退官者

転出、任期満了退職及び定年退官される皆様へのご案内です。連隊OB会では、第三後方支援連隊OB会会員相互の親睦及び連携を深めるとともに、第三後方支援連隊の活動及び行事等を後援して、その発展に寄与することを目的として活動する会です。

連隊OB会入会案内



平成25年4月21日(日)、千僧駐屯地厚生センター(AV教場内)において、連隊創隊記念行事に先立ち平成25年度第21回第3後方支援連隊OB会定期総会が行われ、連隊からは衛生隊の松田3尉以下6名が支援を実施した。当日、同総会にはOB会長以下34名の会員が参加され、当初物故会員への黙祷の後、昨年度の事業実施報告、収支決算報告、今年度の事業実施計画案、同予算案及び役員交代等の議案についての審議が行われた。また今回は、吉田会長が任期満了により辞任され、代わって新会長として川端利昭氏が選任された。審議が全て終了した後、連隊長以下副連隊長、各部隊長及び最先任上級曹長の紹介、新会長挨拶、新役員紹介が行われ、その後同会議場において連隊長以下現職部隊長等と交えて記念写真を実施し、定期総会は盛會裡に終了した。

第二十一回連隊OB会定期総会

連隊ホームページのご案内

連隊は、ホームページを開設しています。携帯電話、スマートフォン、ご自宅のパソコン等から第三後方支援連隊のホームページにアクセスし、ご覧になれます。アクセス方法…「第三後方支援連隊」を検索↓「第三後方支援連隊HOME PAGE」↓をクリック!

アドレス
www.mod.go.jp/gsdf/mae/3d/3log/index.html

編集部から

読者の皆さん、「六甲」を愛読下さいます。誠にありがとうございます。今年度が始まって、2ヶ月、あっという間に桜の季節から梅雨の時期となるうとしてます。

連隊も定期異動に伴い、新体制での任務が始まりました。連隊創隊21周年を盛會裡に終了し、これから夏に向けて連隊野営、各部隊練成野営等、訓練最盛期に向けて連隊一丸となり、暑い夏に負けない、さらに熱い連隊として前へと邁進してまいります。今後とも、第三後方支援連隊をよろしく御願いたします。



広報幹部
坂口3尉



広報陸曹
久松2曹



広報陸曹(臨時)
小嶋2曹